☆ 報

ひろせきん

たかた

2013年(平成25年)

4月1日号

No.910

◆巻頭
財政 平成25年度予算

◆読書
図書館に行ってみよう

◆人事
市職員配置一覧

◆巻末
派遣職員紹介～藤井 剛さん(佳田町)

最後の卒業式 広田中学校66年の歴史にピリオド

陸前高田市立広田中学校(菅野次郎校長、生徒70人)で卒業式が行われ、来賓や保護者が見守る中、27人に卒業証書が手渡されました。本校は3月をもって閉校し、4月からは米崎・小友・広田中学校の3校が統合して「高田東中学校」に生まれ変わります。最後の卒業生となった皆さん、本当におめでとうございます。

平成25年度予算

本格復興年を象徴 過去最大規模の予算に

一般会計は対前年度比54.3%増の 1,019億1,100万円

平成25年度の一般・特別・企業会計の各予算が市議会第1回定例会で可決され、一般会計1,019億1,100万円、特別会計69億9,470万3千円、総額1,089億570万3千円を計上しました。“本格復興年”にあたる本年度は、震災による税収などの大幅な落ち込みが続く厳しい財政状況にあり、限られた財源を最大限に活用し、震災からの一日も早い復興を最優先課題に位置付け、本格的な復興事業を推進する予算となっています。

歳入

自主財源は、348億9,083万円（構成比34.2%）。前年度比で32.5億3,421万8千円の増となりました。

これに対し、依存財源は670億2,017万円と、前年度比で33億1,878万2千円増加。内訳は、国庫支出金が約13億円の増、地方交付税が約12億円の増などとなっています。

市の借金にあたる市債は、前年度比で7億4,391万2千円減の6億6,498万8千円です。住民一人あたりの残高が減り、平成二十四年度が58万7千円、二十五年度が56万4千円となっています。

歳出

歳出を目的別にみると、土木費が最も多く、全体の53.2%。次いで、衛生費が22.7%となっており、復興にかかるインフラ整備やがれきの処理にかかる予算が大半を占めています。

重点事業として、震災復興計画に基づき、第1災害に

一般会計予算の概要

強い安全なまちづくりでは、消防団運営費に6,762万円、第2快速で魅力のあるまちづくりでは、高田地区土地区画整理事業費が133億5,030万円、防災集団移転促進事業費が114億3,696万円、今泉地区土地区画整理事業費が82億781万円と、高台移転に関する予算が増加しています。第3市民の暮らしが安定したまちづくりでは、高田東地区復興整備事業費が6億1,290万円、米崎・小友・広田中学校が高田東中学校に再編することに伴う中学校統合事業費が2億3,279万円、第4活力あふれるまちづくりでは、農林水産業、商工業の振興策で、被災地域農業復興総合支援事業費が12億4,805万円、新規事業である被災中小企業復興支援事業費が3,700万円、第5環境にやさしいまちづくりでは、新エネルギー設備導入促進事業費が150万円、第6協働で築くまちづくりでは、被災した自治会館の再建などを支援する自治会館等整備事業費が2,300万円となっています。

予算額を市民1人あたりに換算すると…

(3月1日の住民登録人口20,687人)

市民1人あたりに使われるお金（一般会計）合計 4,926,330円		
土木費 2,621,580円 (53.2%)	衛生費 1,116,703円 (22.7%)	災害復旧費 492,759円 (10.0%)
民生費 166,726円 (3.4%)	総務費 140,328円 (2.8%)	農林水産業費 125,444円 (2.5%)
教育費 97,307円 (2.0%)	公債費 73,654円 (1.5%)	その他 91,829円 (1.9%)

市民1人あたりが負担するお金（市税）合計 52,506円	
固定資産税 22,504円 (42.8%)	市民税 22,597円 (43.0%)
市たばこ税 5,407円 (10.3%)	軽自動車税 1,863円 (3.6%)
都市計画税 廃止となりました	入湯税 135円 (0.3%)

■予算規模の推移

【財政用語】

- ▽特別会計：特定の事業を行う場合や特定の歳入を充てる場合に、一般会計とは別に収支整理を行うもの。
- ▽自主財源：市税や各種使用料など市単独で収入できるもの。
- ▽依存財源：国や県からの交付金や借入金など。
- ▽地方交付税：市の財政力に応じて国から交付されるもの。
- ▽臨時財政対策債：地方交付税の不足に伴い、代わりに一般財源として発行可能な特例的な地方債。

■一般・特別会計の予算額

会計名		平成25年度	平成24年度	伸び率 (%)	
一般会計		1,019億1,100万円	660億5,800万円	54.3	
特別会計	下水道事業	14億2,326万円	23億5,589万円	△39.6	
	農業集落排水事業	6,036万円	5,796万円	4.1	
	漁業集落排水事業	6,307万円	4,959万円	27.2	
	国民健康保険	事業勘定	28億2,332万円	28億4,633万円	△0.8
		診療施設勘定	2億1,581万円	2億77万円	7.5
	後期高齢者医療	1億8,890万円	1億8,085万円	4.5	
	介護保険	保険事業勘定	22億731万円	22億846万円	△0.1
		介護サービス事業勘定	1,267万円	1,000万円	26.8
	特別会計合計		69億9,470万円	79億985万円	△11.6
	合計		1,089億570万円	739億6,785万円	47.2

一般・特別会計の予算額（1万円未満を四捨五入）

■副主幹
長谷川 敬子 さん

本館は、平成二十四年十二月に開館しました。仮設住宅に住んでいる人の入館が多いように感じます。家にあつた本が津波で流されても、ここに来れば読みたい本に再び出会ふことができます。

堅苦しくない図書館であることを心がけ、できるだけ皆さんの生活に直結する書籍を多く配置しています。おしや

べりができる憩いの場、しばらく会っていなかった人と偶然出会う場として喜ばれています。

また、地元の図書館の大きな役割として、津波で流失した郷土資料の収集にも力を入れています。皆さんの自宅で使わずに眠っている本がありましたら、ぜひ本館に寄贈をお願いします。

【施設案内】

- ▽開館時間 火・水・木・金・土・日曜日午前九時～午後五時
- ※毎週月曜日、祝日、年末年始などは休館
- ▽所在地 竹駒町館 44 (竹駒コミセン内)
- ▽電話 54-3227
- ▽運営主体 陸前高田市

ってみよう

市内4カ所に図書館が開設されています。ここでは、4つの図書館の概要を本を探しに行ってみませんか。

■ちいさいおうち
吉田 佳織 さん

本館は、失われた子どもたちの読書環境を、一日でも早く取り戻そうと平成二十三年十一月に開館しました。児童書を中心に配置し、隣接する市立図書館と役割分担をしながら運営しています。

一人ひとりの子どもと密接に触れ合うことを重視し、読み聞かせをしたり、子どもの興味に合わせて本の紹介をし

たりと、子どもたちの好奇心を引き出すような取り組みを行っています。

自然科学の本や図鑑なども充実しており、子どもが不思議に思ったことを、解決してくれるような本をそろえるようにしています。親御さんが小さいころに読んだような昔から読み継がれている本も多く、おすすめしたい本ばかりですよ。

【施設案内】

- ▽開館時間 火・水・金・土・日曜日午前十時～午後五時
- ▽所在地 竹駒町字館 44
- ▽電話 54-3227
- ▽運営主体 特定非営利活動法人うれし野こども図書室

にじのライブラリー

このライブラリーは、平成二十三年十一月にオープンしました。三歳から小学校低学年を主なターゲットにしている、蔵書の大部分が絵本と児童書です。仮設住宅で暮らす子どもたちは、家の中で走り回ることができません。ここに来る子どもたちは、広いスペースの中で十分に遊ぶことができます。

■現地責任者
荒木 そうこ さん

【施設案内】
 ▼開館時間 土・日曜日、祝日午前10時～午後四時、水曜日午後一時～六時
 ▼所在地 気仙町字中井2 (今泉天満宮境内)
 ▼電話 5513203
 ▼運営主体 子どもたちへ(あしたの本)プロジェクト(大震災)出版対策本部

今泉地区は、まちがすべて被災したことから、みんなバラバラに住んでいて、一堂に集まる拠点が必要でした。布ぞうりを作るワークショップを開催したり、つるし雛を作ったりと、フリースペースとしても利用され、喜ばれています。

図書館に行

震災で市立図書館が被災し、読書を楽しむ空間が失われていましたが、現在はお知らせします。「がんばっぺし」と元気を与えてくれる本、心の支えになる

この図書室は、モビリアの集会所を間借りする形で、平成二十四年四月にオープンしました。貸し出しは一人五冊まで、返却期限は二週間です。移動図書館での巡回も行っていて、毎月第一、第三日曜日の午前10時から滝の里仮設住宅、午後一時から高田高校仮設住宅、午後三時から広田

■岩手事務所図書館活動プログラム担当
吉田 晃子 さん

【施設案内】
 ▼開館時間 月・木・金・土・日曜日午前10時～午後四時
 ▼所在地 小友町字瀬沢155178 オートキャンプ場モビリア内 北集会所
 ▼電話 0801684919692
 ▼運営主体 公益社団法人シャントイ国際ボランティア会

小学校仮設住宅を訪問しています。ここは、家族で楽しめる図書室です。コーヒーを飲みながらおしゃべりができて、一日中くつろげる空間です。仮設住宅の入居者だけではなく、ごなたでも入室できます。ぜひ一度お越しください。

陸前高田コミュニティ図書室

平成25年度 市職員配置一覽

※赤色は四月一日付けの異動者(昇任を含む)。(兼は兼務(再は再任用(復は復興庁(県は若手県(北は北海道(深は深川市(盛は盛岡市(関は一関市(二は二戸市(八は八幡平市(住は住田町(桐は桐生市(上は上尾市(銚は銚子市(蔵は武蔵野市(甲は甲斐市(名は名古屋(松は松阪市(京は京都市(奈は奈良市(和は和歌山市(江は松江(福は福岡市(武は武雄市からの派遣。は非常勤職員、★は新採用職員。

市職員の四月一日付け人事異動が発表されました。今回は、百二十二人の異動と、中規模になっていきます。本年度は「本格復興年」として、復興を加速させる重要な一年になります。限られた予算の中で最大限の効果を生み出すよう、行財政運営に努めていきます。

◆部課長級の昇任

※()は異動前の職名

▽部長級

教育次長兼生涯学習課長
(山田町立大沢小学校長)

大久保 裕明 (55)

▽課長級

税務課長
(財政課長補佐兼財政係長兼管財係長)

佐藤 伯一 (51)

水産課長
(水産課長補佐)

平 立身 (54)

水道事業所長
(学校教育課長補佐兼管理係長)

佐藤 由也 (51)

農業委員会事務局長
(学校給食センター所長)

村上 弘人 (52)

監査委員事務局長
(会計課長補佐)

菅野 裕司 (59)

建設課主幹兼幹線道路対策室長補佐

(建設課長補佐兼幹線道路対策室長補佐)
大和田 浩之 (52)

消 防 本 部

消 防 長 消防司令長 岩崎亮 (再) 警防係長 消防司令 金野 隆博
 消防次長 消防司令 村上 信幸 予防係長 消防司令 戸羽 進
 管理係長 菅野 格 警防係 消防士長 丹野 賢

岩手県防災航空隊派遣
消防副士長 金野 剛憲

消 防 署

署長 消防司令 村上 信幸 副署長 消防司令 戸羽 進 副署長 消防司令 金野 隆博

管理係

係長 消防司令補 黄川田英児
 主任 消防士長 佐藤 浩樹
 " 村上 悦朗
 " 戸羽 一将
 " 岡渕 健悟
 消防副士長 佐藤 浩二
 消防士 遠藤 翼
 " 芳野 亮人

警防係

係長 消防司令補 及川貴美人
 主任 消防司令補 佐々木 秀樹
 主任 (兼) 丹野 賢
 消防士長 熊谷 欽也
 " 後藤 道治
 消防副士長 松坂 享
 " 菅野 伸
 消防士 臺 和敬
 " 残間 優貴
 " 菅野 祥之
 " 佐藤 宏樹★

予防係

係長 消防司令補 岡田 雅彦
 主任 消防司令補 小松 勲
 消防士長 長尾 英樹
 " 村上 桂一
 " 伊藤 章尋
 消防副士長 村上 祐二
 " 権藤 雄
 消防士 新沼 宜徳
 " 菅野 裕樹

1号棟 2階

財 政 課

課 長 熊谷 正文
課長補佐兼財政係長
細谷 勇次

財政係

主 任 佐々木 修 (県)
主 事 吉田 祐也
" 木村 麻衣

管財係

係 長 佐々木清敏
主 任 三浦 昭一
" 荻原 秀一
主任主事 島山 幸也

総務課 (職員係)

部長兼課長 細川 文規 (再)
課長補佐 戸羽 良一

職員係

係 長 伊藤 芳光
主任主事 菅野 宏
主 事 前角地邦幸
" 小泉 剛志

防災対策室

室 長 大和田 正
室長補佐(兼) 戸羽 良一
主 事 中村 吉雄 (県)

総務課 (行政係)

係 長 佐藤 彰
主 事 穂苅 英昭 (県)
" 佐藤 真美

まちづくり戦略室

室長(兼) 菊池 満夫
室長補佐 熊谷 重昭
主 査 佐々木敦美
報道担当主査 古賀龍一郎 (武)
主任主事 及川晃一郎
" 大西 正基 (松)

企画政策課

部長兼課長 菊池 満夫 (再)
課長補佐兼政策推進係長
黄川田次男
政策推進係
主任主事 西尾 建人 (名)
主 事 横手 謙蔵
秘書係
係 長 村上 知幸
主任主事 石川 聖恵

1号棟 1階

税 務 課

課 長 佐藤 伯一
課長補佐兼収納係長
菅原 正弘

市民税係

係 長 佐々木英治
主 査 佐藤 弘記 (関)
主 任 平尾 健 (京)
主 事 望月 孝 (県)
" 大坂 美緒
" 菅野 圭裕

資産税係

副 主 幹 米澤 雅行
係 長 尾形 良一
主 任 菊池 弘 (関)
主任主事 村上 充
主 事 金野 景
主 事 補 高橋 純基★

収納係

主 任 佐々木真理
主 事 補 佐藤 直樹

会 計 課

会計管理者兼課長
菅野 道弘
審査主査 小島 裕恵 (関)
主 任 千葉 祐子
主 事 水野 慎
" 佐藤 綾

市民環境課

課 長 堺 伸也
課長補佐兼市民係長
山本 郁夫

市民係

主 査 斉田 光智 (盛)
主 任 戸羽 弘
" 佐藤 恵子
主 事 吉田 端三 (県)
" 藤井 剛 (住)
" 村上利恵子
" 野村 直紀 (二)
" 菅原由紀也

環境安全係

係 長 金濱 幹也
主 任 伊東 千春 (北)
" 青山 豊英
(岩手沿岸南部広域環境組合派遣)
" 河合 元 (県)
主 事 補 三浦 淳

健康推進課 (国係)

国係係長 臼井 秀子
主 任 金平 一甫 (蔵)
主任主事 水野いずみ
主 事 横山 千佐

広田診療所

所 長 近江三喜男
副主幹 熊谷 紅子
主任看護師 大坂 弘美
主 事 佐藤 広樹

二又診療所

所 長 泉田 亘 (県)
主任主事 金野 幸浩
看護師 藤原 奈美

2号棟 2階

生涯学習課

教育次長兼課長 大久保裕明 (県)
 課長補佐兼スポーツ推進係長 伊藤 真基
生涯学習係
 係長 吉田 幸喜
 主査 葛西智義 (深)
 主任 安井宣也 (奈)
 主任主事 吉田 志真 阿部 泰之 (福)
 " 山口輝美朗 (和)
 主事 保科すみ江 (県)
 学芸員 曳地 隆元
 主事 古館 俊一
 " 桐木 亮 (京)
 主事補 吉田 悠★
スポーツ推進係
 主事 福田 寛 (県)
 " 菅野 大樹

商工観光課

課長 熊谷 完士
 課長補佐兼商工労働係長 小笠原 淳
観光交流係
 係長 千葉 達
 主任 森 正文 (武)
 主任主事 佐々木武晴
商工労働係
 主事 竹本 圭吾 (名)
 " 熊谷 直樹

学校教育課

課長 菅野 義則 (県) **学務係**
 課長補佐兼管理係長 副主幹 千葉 稔 (関)
 中山 雅之 係長 鈴木 貴子
管理係 主任 富手 千秋 (県)
 副主幹 岡安 秋弘 (名) 主任主事 細田 寛
 主査 畑中恵巳子 (名) **教育研究所**
 主任 四元 寛規 (名) 指導主事 熊谷 健司
 " 森 光 (県) " 三浦紀久果
 技師 毛利 俊雄 (県) " 田代 英樹
 主事 彦坂 尚男 (名)
 " 水野 竜一

図書館

館長 菅野祥一郎 (非)
 副主幹 長谷川敬子

所長 菅野 光二
 栄養士 畠山 夕子
 主事 佐々木 光

学校給食センター

博物館

館長 本多 文人 (非)
 副主幹 熊谷 賢

高田小学校主任用務員 千田あけみ
 " 村上 淳一
 気仙小学校主任用務員 小林 邦明
 広田小学校主任用務員 佐々木千友
 小友小学校主任用務員 佐藤 浩之
 米崎小学校主任用務員 村上 達也
 矢作小学校主任用務員 佐藤 文子

竹駒小学校主任用務員 村上 英也
 横田小学校主任用務員 菊池 静
 第一中学校主任用務員 高橋 純子
 第一中学校主任用務員 及川 克政
 気仙中学校用務員 佐々木亮輔
 高田東中学校主任用務員 木川田隆俊
 横田中学校主任用務員 津田 忠

小中学校用務員

2号棟 1階

長寿社会課

部長兼課長 菅野 直人 (再)
 課長補佐兼地域包括支援センター所長補佐 高橋 良明
高齢福祉係
 副主幹 菅野 わか
 係長 佐々木 学
 主任 千葉 紀和 (関)
 主任主事 村上 正一
 指導社会福祉士 馬場 勝基
 主事補 菅野 文博★
介護保険係
 係長 岡渕 貴悦
 主任主事 大和田昌利 後藤由香利
 主事 志田 一郎 (気仙広域連合派遣)
地域包括支援センター
 所長 (兼) 菅野 直人
 副主幹 佐藤 咲恵

社会福祉課

少年センター
 所長 (兼) 菅野 利尚

社会福祉課

課長 菅野 利尚
 課長補佐兼児童福祉係長 渡邊 雅宏
児童福祉係
 主査 住田 武士 (名)
 主任 佐藤 和美 (住)
 主任主事 金野 暢
 栄養士 佐藤 絵里
 主事補 田村 美結★
障がい福祉係
 係長 佐々木賢也
 主任保健師 伊藤 睦哲 (関)
 主事 佐々木伸哉
 保健師 吉田 恵美
 主事補 大坂 沙織

健康推進課

課長 佐々木 誠
 課長補佐兼保健係長 岩崎 利行
保健係
 副主幹 松木 祐子
 保健師 山内 望美 (名)
 " 蒲生 紋子
 " 遠藤 綾子
 " 鳥澤 春香
 栄養士 及川 智絵
 保健師 千葉 愛実
 " 菅野 成美★

矢作保育所

所長 羽生 洋子
 主任保育士 菅野 香
 保育士 佐藤 志帆
 主任調理員 村上えち子

長部保育所

所長 佐藤 修子
 主任保育士 佐々木美恵子 村上あゆみ
 " 中野 亜紀
 保育士 佐々木めぐみ 松田純枝
 主任調理員 村上 由紀

小友保育所

所長 藤井貴美
 主任保育士 熊谷 公子
 " 山田 美加
 保育士 伊藤真知子
 " 白山 理奈
 " 熊谷千春
 主任調理員 村上 祐子

高田保育所

所長 佐々木利恵子
 主任保育士 菅野 京子 佐々木宏枝 吉田 和枝
 " 村上 雪絵 熊谷 由加 菅野 陽子
 保育士 大友さおり 菅野裕美子 吉田 恵
 " 佐藤 泰子 川島 瑞穂
 主任調理員 佐藤 夕子

3号棟 2階

議 長 室	議 会 事 務 局	傍聴席	議 場
	局 長 千葉 徳次 局長補佐 千葉 恭一 書 記 熊谷 卓 " 菅野 絢子		

3号棟 1階

3号棟 第1会議室	監査委員事務局		3号棟 第3会議室
	局 長 菅野 裕司 書 記 伊東 景子		
	選挙管理委員会事務局		
	局長(兼) 細川 文規 局長補佐(兼) 戸羽 良一 選挙係 係 長 佐藤 勝也		

《嘱託職員》

- ◆ 総務課 ▽嘱託員 小山悦子、臼井佳香、新沼都
- ◆ 税務課 ▽徴収嘱託員 新沼敦 ▽事務嘱託員 菅野絵里奈
- ◆ 長寿社会課 ▽要介護認定調査員 村上由美、菅野行江、松田公子 ▽監査指導専門員 松坂和彦 ▽介護支援専門員 志田初枝、村上寿美子
- ◆ 社会福祉課 ▽児童発達支援管理責任者 菅野常子 ▽子育て相談員 菅原実黄子、佐々木美津子、佐々木律子 ▽家庭児童女性相談員 三嶋孝子、菅野利恵子 ▽ふれあい教室指導員 前田貴子、村上明美 ▽家庭相談員 吉田ゆう子 ▽コミュニケーション支援員 佐々木尚子
- ◆ 健康推進課 ▽嘱託保健師 橋本富子 ▽健康相談員 佐藤加代子、小松弘美 ▽レセプト点検専門員 近江仁美、及川直子 ▽嘱託栄養士 小林智子 ▽介護予防指導員 戸羽恩恵、荒澤愛美、村上有紗 ▽健康相談員 鈴木菜央美、細谷あゆみ ▽嘱託看護師 加藤和枝、鈴木智子
- ◆ 農林課 ▽嘱託員 吉田光昭、吉田寛 ▽営農コーディネーター 鈴木金實
- ◆ 農業委員会 ▽農地相談員 佐々木公一
- ◆ 生涯学習課 ▽発掘調査員 遠藤勝博、後藤円 ▽社会教育指導員 吉田ハマ子、萩島具美、佐々木亜紀、千葉翔子 ▽スポーツ指導員 高橋大輔
- ◆ 図書館 ▽司書 菅野千恵子 ▽嘱託員 佐藤幸恵、熊谷友宏、熊谷瑠理
- ◆ 博物館 ▽資料管理員 菅野春子、後藤悦子、砂田比左男、砂田亨、松田あや ▽学芸員 鈴木綾 ▽嘱託員 山本まゆ
- ◆ 学校教育課関係 ▽学校教育相談員 伊藤清子 ▽スクールカウンセラー 佐藤文子
- ▽図書教育指導員 遠藤勝枝、松澤友紀 ▽外国語指導助手 ドーティ・シヨーン・ケネ
- ◆ 水道事業所関係 ▽嘱託員 村上淳一

【退職者】

- ◇ 理事
菅野 正 明
白川 光 一
- ◇ 水道事業所長
大坂 幹 夫
- ◇ 税務課長
鈴木 康 文
- ◇ 監査委員事務局局長
佐藤 新三郎
- ◇ 農業委員会事務局局長
菅野 悦 雄
- ◇ 農業委員会事務局局長補佐
熊谷 信 義
- ◇ 長寿社会課長補佐兼地域包括支援センター所長補佐
峯井 敏 實
- ◇ 消防署副署長兼予防係長・消防司令
岩崎 玲 一
- ◇ 小友保育所長
佐藤 佳 代
- ◇ 健康推進課副主幹兼介護予防主査
吉田 悦 子

4号棟 3階

4号棟 第4会議室

4号棟 第5会議室

4号棟 第6会議室

4号棟 2階

都市計画課

課長 山田 壮史(県)
 区画整理推進主幹兼課長補佐 小山 公喜(再)
 用地対策主幹 津田 耕節(再)
 課長補佐兼計画係長 阿部 勝
計画係
 技師 齊藤 正俊(県)
 主事 蓬田 次郎(県) 永山 悟★
区画整理係
 係長 高橋 宏紀
 主任 木佐木 康宏(福)
 主事 大友 真也
 主任技師 山口 拓磨(福)
 主任主事 山本 章貴(名)
 技師 鶴澤 信太郎(県)
 主事 遠野 正隆★
 技師 岩田 裕康(名) 堀場 俊秀(名)
用地係
 係長(兼) 高橋 宏紀
 主任 熊谷 和典(県)
 主事 福田 香(県) 熊谷 剛
 技師 三浦 耕三(復)
下水道係
 副主幹兼係長 千田 顕彦
 主任 鈴木 剛(関) 伊藤 徹哉(八)
 技師 横山 裕一(県) 長野 貴治

水産課

課長 平 立身
 課長補佐兼漁港係長 石川 浩
水産係
 係長 菅野 洋
 主事 田宮 一樹
漁港係
 主事 佐藤 洋一(復)
 技師 吉野 正孝(県)
 主事 緒方 一隆(県)
 技師 小野寺 涉

農業委員会事務局

局長 村上 弘人
 局長補佐 黄川田 芳昭
 主任 及川 和浩(関)

農林課

部長兼課長 橋本 英雄
 課長補佐兼林政係長 高橋 一成
農政係
 係長 村上 聡
 主任 小野寺 淳(関)
 技師 及川 麻美
 主事 中山 竜一
 主事補 田中 優賢★
林政係
 主任 伊東 裕芳(関)
 技師 佐藤 康人
 主事 松 夏生

4号棟 1階

建設課

部長兼課長 須賀佐重喜
 主任 大和田浩之
 " 田邊 久(銚)
 課長補佐兼管理係長 菅野 泰浩
管理係
 主任 赤澤 政文(甲)
 主事 佐々木 崇
道路河川係
 副主幹(兼) 岡安 秋弘(名)
 係長 菅野 誠
 主任 奥田 雅和(名)
 " 菅崎 貴栄
 " 鈴木 圭(関)
 主任技師 小野寺清和
 " 伊藤 肇
 主事 畠山 拓也
 技師 遠藤 智嗣
 " 永澤 和久(県)
住宅推進係
 係長 梅木 優
 技師 佐々木知也(県)
 主事 菅野 諒太

被災者支援室

室長(兼) 菅野 利尚
 室長補佐(兼) 渡邊 雅宏
 主任 査 市村 有三(上)
 被災者支援主任 小野寺一典
 主任 佐々木 祐(盛)
 " 尾崎 次朗(京)
 主事 奥村真以子(県)
 " 寺西 達生(県)
 " 武田 知子
 " 松阪 要(江)

水道事業所

所長 佐藤 由也
 所長補佐 菅野 敏明
 所長補佐兼業務係長 佐藤 好信
業務係
 主任主事 戸羽 謙一
 " 菅野 雅彦
 主事 阿部 将人
工務給水係
 係長 及川 浩
 技師 新沼 和人
 主事 高橋 拓也
 " 小松 公輔

復興対策局

局長 蒲生 琢磨
 局長補佐兼計画係長 村上 幸司
 局長補佐 川村 守(県)
復興対策係
 係長 山口 透
 主任主事 大和田智広
計画係
 主任主事 中川 健司

事業推進室

室長(兼) 蒲生 琢磨
 室長補佐兼事業推進係長 伊賀 浩人
事業推進係
 主任 査 山口 昭木(福)
 " 西尾 正和(福)
 " 武田 康敬(名)
 主任主事 黒澤 裕昭
 技師 巖岩 操(県)
 " 菊池 秀明(県)
 " 山中 雅仁(桐)
 主事 村上 幸義
 技師補 山田 龍★

幹線道路対策室

室長(兼) 須賀佐重喜
 室長補佐(兼) 大和田浩之
 室員(兼) 菅野 泰浩
 " 菅野 誠
 " 佐々木 崇

今年はなんと寒い日が多いことでしょう。なかなか春本番という気候にはなりません、日ごろの運動不足に加え、冬はさらに動かず、脂肪を蓄えやすいようです。暖かくなってからと言わず、今から少しずつ心も身体も燃焼してみませんか。

地域包括支援センターから、3回目となる認知症に関するお話です。本センターは、高齢者のなんでも相談窓口です。さまざまな困りごとの多くは、問題行動と言われる心身の興奮状態や家族を含む周囲の心ない対応やかかわりからくる変調です。

【見当識障害「今日は何日だったべ」】

「今日は何日か」というのは、実際に「何月何日だよ!」という具体的な日を知りたいというよりも、「今がいつで、ここがどこなのか」が分からず不安だということの裏返しの場合があります。そのため、何回も何回も繰り返し聞いてきます。こういう場合は突き放すような受け答え「さっきも言ったべ!」とか「これで5回目だぞ!」などとつけんどんな受け答えをすると、悲しい思いをさせてしまいます。聞いてくる側にとっては、心に余裕がないこともあります。例えば、決まったところに大きな日めくりのカレンダーをかけておいてもいいのではないのでしょうか。最近では、日付や曜日が入った掛け時計もあります。

「今日は何日だったべ」と聞かれたら、一緒に日めくりカレンダーの前に行き、「今日は何月何日だね」と一緒に納得してみてください。そして一言「外も暖かくなってきたね」とか「桜も咲いてきたよ」とか言葉から季節感が連想できるような、温かい言葉を織り交ぜてください。普段の何気ないやりとりから、会話がひとつふたつと増えて行くことでしょう。家族であっても、近隣住民であっても、会話や声をかけ合うことで人のぬくもりを感じ、社会の中で孤立や孤独が防げますし、地域の中で潤いのある生活が送れるものと思います。

ポイント → 同じ立場になり、不安な気持ちをやわらげる

よりよい介護環境で適切な治療・ケアを行った場合、
このように症状が良くなる場合があります。

表情がよくなり、
あいさつもできるようになる

意欲がみられるようになる

落ち着いてくる

「認知症かな」と心配になったら、地域包括支援センター（内線204）に相談してください。

環境にやさしい生活を奨励します

住宅用太陽光発電システム導入などに対する助成の要件を変更

4月1日から再生可能エネルギー（太陽光・木質バイオマス）の利用促進と、生ごみの減量化を図るための各種助成制度の内容が変更になります。

主な変更点は次の表のとおりです。

【住宅用太陽光発電システム導入促進事業の主な変更点】

交付条件など	変 更 前	変 更 後
施 工 業 者	市内に事務所または営業所を持つ事業者	市内、市外を問わない。
国の補助金申請	必要なし	国の補助金交付決定を受けた者
申 請 時 期	工事着工前	国の補助金交付決定後
補 助 金	現金（指定口座に振込）で交付（上限：10万円）	陸前高田地域商品券で交付（上限：10万円分）
被災者特例	なし	東日本大震災の被災者は、平成23年3月11日まで遡及して申請することができる。

【陸前高田市木質バイオマスエネルギー利用設備普及促進事業補助金の主な変更点】

交付条件など	変 更 前	変 更 後
補 助 金	現金（指定口座に振込）で交付（上限：5万円）	陸前高田地域商品券で交付（上限：5万円分）

【陸前高田市生ごみ減量化促進事業の主な変更点】

交付条件など	変 更 前	変 更 後
購 入 先	市内の小売店	市内または市外の小売店
補 助 金	現金（指定口座に振込）で交付（上限：電動生ごみ処理機3万円、木製コンポスト7千円）	陸前高田地域商品券で交付（上限：電動生ごみ処理機3万円分、木製コンポスト7千円分）

ごみの量を圧縮できる生ごみ処理機

家を新築する際は、住宅用太陽光パネルの設置を

詳しくは、市民環境課環境安全係（内線134・135）まで。

【統一標語】『山の火事 もとは小さな火種から』

県内では、例年3月から5月にかけて、特に乾燥しやすく、林野火災が発生しやすい気象状態になります。過去にも県内において春先に大規模な林野火災が数多く発生しており、出火原因のほとんどは人為的な要因となっています。このことから、岩手県では3月1日から5月31日までの期間、山火事防止運動を実施しています。

春先は、山菜取りやレジャーなどで山に入る機会が多くなります。

また、農作業などで枯れ草焼きも多く行われます。一人ひとりが防火の重要性を自覚し、山火事防止に努めましょう。

林野火災の出火原因（平成23年岩手県内）

1位 たき火 2位 野焼き 3位 火入れ 4位 タバコ

●本市の山火事の現状

本市では昨年10件の火災が発生し、そのうち4件が林野火災となっており、林野火災4件中3件が3月から5月の間に発生しています。過去の発生状況を見ると、昨年同様3月から5月が多く、県内でも林野火災の約7割がこの期間に発生しています。発生原因は人為的なものが多く、ちょっとした不注意から発生したケースも少なくありません。このことは、私たち一人ひとりが火の取り扱いに注意することで、山火事を未然に防止できるということでもあります。

●山火事防止のために守ってほしい6つの事項

- 1 強風時・乾燥時には、たき火、火入れ、野焼きをしない
- 2 枯れ草などがある火災の起こりやすい場所では、たき火、野焼きをしない
- 3 たき火の場所を離れるときには完全に消火する
- 4 タバコの吸いがらは家に持ち帰る
- 5 火入れを行う際は、許可を必ず受ける
- 6 火遊びはしない

皆さんの手で、陸前高田市の貴重な森林を守りましょう!!

対戦相手は 熊本県あさぎり町 に決定

5月の最終水曜日は、世界中で実施されている住民総参加型スポーツイベント「チャレンジデー」です。1日のうち15分間体を動かした住民の割合（参加率）を競います。

今年は5月29日（水）に開催されますが、本市は震災の影響もあり、3年ぶりに市町村対抗に参加します。対戦相手は人口16,791人の熊本県あさぎり町。この対戦に敗れた自治体は、勝者に敬意を表し、1週間相手の旗を庁舎に掲げるようになります。

本市は、平成11年からこのイベントに参加し、今年で14回目の参加になります。過去の対戦成績は5勝7敗。昨年はオープン参加で、人口21,021人中11,830人が体を動かし、56.28%の参加率でした。熊本に陸前高田市旗をなびかせるべく、健康のために体を動かしましょう。

【熊本県あさぎり町】

2003年に球磨郡上村町、免田町、岡原村、須恵村、深田村の5町村が対等合併し発足。町名の由来は、秋から春にかけて球磨盆地にしばしば発生する朝霧から。今回、合併10周年記念事業として、チャレンジデーに初参加。

復興に携わる作業員の皆さんもラジオ体操

高齢者に人気のグラウンド・ゴルフ

■過去の対戦成績

年度	対戦相手	勝敗	参加率(%)
1999	静岡県大須賀町	×	55.2
2000	佐賀県川副町	×	56.6
2001	富山県福野町	×	60.1
2002	北海道名寄市	×	61.6
2003	滋賀県信楽町	×	65.4
2004	福島県会津坂下町	○	73.4
2005	新潟県分水町	×	81.6
2006	鳥取県北栄町	○	81.8
2007	静岡県芝川町	○	78.3
2008	香川県多度津町	○	75.3
2009	佐賀県基山町	○	73.7
2010	大分県豊後高田市	×	64.4
2011	※東日本大震災の影響で不参加		
2012	※オープン参加		56.3
通算	5勝7敗		平均63.1

● 税制の特例などを生かして事業の発展を ● 産業再生特区制度の申請を受付中

本市には「産業再生特区」が設定されていることから、次の要件を満たす事業者は、税制の特例などが受けられます。希望する事業者は、企画政策課に問い合わせください。

▽対象になる業種 セメント、鉄鋼、電子機械製造、輸送用機械器具、医薬品、情報サービス、木材、環境負荷低減エネルギー、観光、食品、水産、農業関連産業

▽主な要件と優遇措置

主 な 要 件	優 遇 措 置	備 考
①平成24年3月30日以降に新たに法人を設立し、事業を営む人	所得金額を限度に、再投資等準備金として積み立てたとき、その積立金を損金に算入できる。	特例が適用されるのは、指定後5年間
②事業用設備などを取得する予定の人	取得した事業用設備などについて、特別償却または税額控除が受けられる。	平成28年3月31日までに取得すること
③被災者を雇用している人	被災した雇用者の給与等支給額の10%が法人税額の20%を限度に控除される。	特例が適用されるのは指定後5年間
④開発研究用資産を取得する予定の人	開発研究用減価償却資産を取得した場合、即時償却できるとともに、12%の税額控除が受けられる。	平成28年3月31日までに取得すること

※①～③のうち1つが、優遇措置の対象になります。

▽地方税の課税免除 上表の①、②、④のいずれかの指定を受けることが条件です。税務課に問い合わせください。

詳しくは、企画政策課政策推進係（内線172）まで。

● 第一中学校敷地内で診療しています ● 岩手県医師会高田診療所

4月の診療日程

岩手県医師会では、第一中学校体育館西側に診療所を開設しています。4月の診療日程は下表のとおりです。

期 日	診療（受付）時間	診 療 科
4月6日（土）	15:00~18:00	内科系、泌尿器科、心療内科
4月7日（日）	11:00~16:00	内科系、外科系、小児科、耳鼻咽喉科、眼科、皮膚科、心療内科
4月10日（水）	15:00~18:00	外科系、小児科、皮膚科（要予約）
4月11日（木）	15:00~18:00	内科系、外科系
4月13日（土）	15:00~18:00	内科系、小児科、心療内科、子どもの心
4月14日（日）	11:00~16:00	内科系、小児科、耳鼻咽喉科、眼科、皮膚科、心療内科
4月17日（水）	15:00~18:00	小児科、皮膚科（要予約）
4月18日（木）	15:00~18:00	内科系、外科系
4月20日（土）	15:00~18:00	内科系、外科系、小児科、泌尿器科、心療内科
4月21日（日）	11:00~16:00	内科系、外科系、小児科、耳鼻咽喉科、眼科、皮膚科、心療内科
4月24日（水）	15:00~18:00	外科系、小児科、皮膚科（要予約）
4月25日（木）	15:00~18:00	内科系、外科系
4月27日（土）	15:00~18:00	内科系、外科系、小児科、心療内科、子どもの心
4月28日（日）	11:00~16:00	内科系、外科系、小児科、耳鼻咽喉科、眼科、心療内科（皮膚科は休診）
4月29日（月）	11:00~16:00	内科系、外科系

※1. 子どもの精神的なサポートを目的として、県内外の専門医による「子どもの心のケア」の診療科を開設しています。原則として事前予約制になりますので、当診療所に問い合わせください。

※2. 診療科は、日によって異なります。また、都合で変更になる場合があります。

※3. 4月から毎週水曜日に皮膚科の遠隔診療を行います。岩手医大の皮膚科専門医師がテレビ画面を通じて診断します。1日5人までの予約制で実施しますので、受信希望者は早めに本診療所に申し込みください。

詳しくは、高田診療所（☎53-2110）まで。※診療日のみ通話可

お知らせコーナー

むし歯のない子
あつまれ!

3歳6か月児健診から
◆平成二十五年二月健診分②

とば あやちゃん

すずき ゆりあちゃん

かんの よしきちゃん

よしだ たいとちゃん

ふくだ さにいちゃん

にいぬま りなちゃん

なかの みゆちゃん

ながの みづきちゃん

岩手サファリーパーク猿劇場
トランペッターNo.1 共演
笑顔と元氣と賑わいを
与えてくれる岩手サファリー

パークの猿劇場がやってきて、プロのトランペッターNo.1と共演。おなじみピザの「ぬーば号」もやってきます。ワンコインマッサージを同時に開催します。
▽日程 四月七日(日)
・AMステージ 午前十時～十一時三十分
・PMステージ 午後零時三十分～一時三十分
▽場所 「再生の里ヤルキタウン」(米崎町字脇の沢33の1)
▽その他 駐車場を完備しています。「みんなの茶(ロン)」で食事も可能です。
詳しくは、NPO法人再生の里ヤルキタウン熊谷(☎090-4880-8488)まで。
希望者は聴講できます
市文化財等保存活用計画策定委員会
市教育委員会では、地域に残され、市民に愛されてきた貴重な文化財などの保存および活用について、方針を策定するために、委員会(委員長 池邊このみ千葉大学大学院教授)を次のとおり開催します。会議は公開で行いますので、希望者は聴講してください。
▽日時 四月十五日(月)午

後二時～三時
▽会場 市役所四号棟
▽傍聴手続き 会議開催当日、会場で午後一時三十分から一時五十分まで受け付けを行います。会場の関係で定員三十人を超えた場合は抽選になります。
詳しくは、生涯学習課(内線262)まで。
NHKBS「きらり！えん旅」綾戸智恵ミニ・コンサート
NHKBSプレミアムで放送している「きらり！えん旅」で、歌手の綾戸智恵さんが本市でミニ・コンサートをを行います。
▽日時 四月二十日(土)午後二時三十分開場、午後三時開演
▽会場 米崎コミセン
▽入場券 観覧は無料ですが、入場整理券が必要です。入場整理券は四月八日(月)から商工観光課で配布します。
※配布時間は平日の午前九時から午後五時まで。また、一人二枚まで配布します。定員になり次第、締め切りです。
詳しくは、商工観光課観光交流係(内線272)まで。

奨学生を募集
向学心のある学生を応援します
市は、学費の支出が困難な学生に、就学資金を無利子で貸与します。
▽応募資格 保護者が市内に住み、高校、大学(短大)、専門学校、または、これと同程度の学校に在学、進学する者
▽貸与額 高校 月額一万円、大学(短大) 月額三万円
▽申請期間 四月十日(水)～五月十日(金)
▽申請手続き 生涯学習課へ付けの申請書に、必要事項を記入し、前在学学校長などの推薦を受けて、生涯学習課に提出してください。
▽貸与期間 本年四月から正規修業年限の終期まで
▽返済期間 貸与終了の六カ月後から十年以内
詳しくは、生涯学習課(内線251)まで。
参加者を募集しています
第四回東北子どもまちづくりサミット
セーブ・ザ・チルドレン・ジャパンでは、子どもたちと大人が一緒に地域の復興に向けたまちづくりについて考えるサミットを開催します。
▽日程 五月五日(土)午前

慶 弔 (届出日：2/16～3/15)

◇出生 () は字名・保護者・出生日

矢作	...			
横田	佐々木	陽太	(銭洞・郁・2/19)	
竹駒	上 部	藍 梨	(相川・和哉・2/28)	
氣仙	...			
高田	菊 池	圭 佑	(西和野・弘也・2/19)	
米崎	熊 谷	かな 萌	(神田・和人・2/13)	
	菅 原	つね 誠	(地竹沢・一磨・3/3)	
	嶋 村	あおい 菜	(高畑・学・3/7)	
小友	山 田	あおい 葵	(財当・博之・3/5)	
広田	加 藤	し 詩	(大久保・学・3/5)	

◇おくやみ () は字名・年齢・死亡日

矢作	佐 藤	道 治	(三の戸・79・2/16)
	村 上	勝 子	(大嶋部・73・3/3)
	菅 野	ツ ネ	(信内・94・3/4)
	佐々木	レイ子	(神明前・82・3/9)
横田	村 上	カツヨ	(舞出・95・2/28)
	和 野	トミノ	(橋の上・67・3/12)
竹駒	河 野	隆 吉	(滝の里・77・2/15)
氣仙	熊 谷	カツ子	(水上・86・3/9)
高田	佐々木	敏	(東和野・83・2/21)
	千 葉	ク ラ	(砂畑・94・2/23)
	清 水	安 男	(鳴石・71・2/24)
	伊 藤	タマ子	(東和野・92・2/24)
	佐々木	隆 一	(鳴石・88・2/27)
	大 内	正 典	(鳴石・73・3/5)
	熊 谷	俊 美	(東和野・93・3/8)
米崎	鈴 木	ハルヲ	(松峰・87・2/17)
	吉 田	利 子	(沼田・89・2/25)
	金 野	軍 治	(堂の前・86・3/10)
小友	佐 藤	榮 志	(矢の浦・76・3/1)
広田	津 嶋	誠 一	(黒崎・82・3/1)
	西 條	サツキ	(中沢・99・3/14)

東北財務局盛岡財務事務所

借金で悩んでいる皆さんへ 多重債務相談窓口のお知らせ

※受付時間は、平日の午前10時から午後八時まで。
▽申込み方法 四月十七日(水)までに、セーブ・ザ・チルドレン・ジャパン(☎0801-255115317)に申し込んでください。
▽参加費 無料
▽対象 小学五年生から高校生、行政関係者、一般市民
※参加希望者多数の場合は抽選
▽相談専用電話 (☎019-162211637)

十時～正午 子どもまちづくりクラブの活動報告、午後一時～三時 子どもまちづくりクラブメンバーと参加者との意見交換
▽場所 仙台国際センター
▽対象 小学五年生から高校生、行政関係者、一般市民
※参加希望者多数の場合は抽選
▽参加費 無料
▽相談専用電話 (☎019-162211637)

四月十五日号から、広報りくぜんたかたの編集・発行を「企画部まちづくり戦略室」で行います。引き続き、よろしくお願ひします。

広報りくぜんたかたの 担当部署が変わります

では、自らの収入で返済しきれないほどの借金を抱え、悩んでいる人々からの相談に応じています。相談は秘密厳守・無料です。
▽相談窓口 盛岡合同庁舎四階
▽受け付け 平日午前八時三十分～午後五時十五分
▽相談専用電話 (☎019-162211637)

4月の就職支援相談会

開催日時	開催場所
4月4日(木) 10:00～11:30	広田地区コミュニティーセンター
4月4日(木) 13:30～15:00	米崎中学校仮設団地談話室
4月10日(水) 10:00～11:30	二日市仮設団地談話室
4月10日(水) 13:30～15:00	矢作中学校仮設団地(愛宕下仮設住宅)集会所
4月17日(水) 10:00～11:30	モビリアセンターハウス
4月17日(水) 13:30～15:00	高田高校仮設団地(長砂仮設住宅)集会所
4月24日(水) 10:00～11:30	矢作小学校仮設団地談話室
4月24日(水) 13:30～15:00	米崎小学校仮設団地集会所

詳しくは、ハローワーク大船渡就職支援ナビゲーター(☎27-4165)まで。

374 保健 だより 運動ってこんなに お得!

◎運動で、選べる特典!

- ①生活習慣病予防②若返り効果③肥満の解消④ストレス解消⑤体力の増進⑥体のキレ、頭のキレ⑦お金(医療費)の節約などなど(他にもたくさん)あなたは何がほしいですか。

組み合わせは、あなた次第。やればやるほど選べる特典が増えますよ。
◎今回のおすすめ特典!
「運動で、記憶力がアップ」

例えば、ウォーキングのような軽い運動をすることで、記憶力や集中力に関係する物質(アセチルコリンやノルアドレナリンなど)が多く作られます。アセチルコリンやノルアドレナリンは、脳の中で友だちをたくさん作って、わいわいできる。この特典は、何歳からでも受け取れますので、お早め!

◎ほんの少し意識してみよう!
これから運動を始める人におすすめなのが、「早足」。普段の生活、散歩をちょっと意識して早めにしてみる。これだけで、知らないうちに運動量がアップ。体が慣れてきたら、ジョギングしたりスポーツに取り組んだり、より楽しめる方法を見つけてみましょう。掃除したり、荷物を運んだり：普段の生活の中で体を動かす機会はいっぱいあるかもしれませんね。「ちょっと+」。運動は無理せず、長く続けると効果的です。

派遣職員紹介 ⑱

市民環境課 主事
藤井 剛 さん

プロフィール 藤井 剛 (ふじい こう)
遠野市出身。幼少期を県内各地で過ごし、大学を卒業後、住田町役場に採用される。農政、総務を経て、町民生活課で国民年金を担当しながら窓口対応にあたる。その後、気仙広域連合に派遣され、気仙二市の職員との人脈を築く。町役場に戻ってからは、農政、商工観光、震災後から「広報すみた」を担当。町民生活課での経験と、気仙広域連合時代の人脈を買われ、今年一月から本市に派遣。市民環境課に配属され、国民年金を担当しながら笑顔で窓口に立つ。

震災では、住田町でも震度6弱を観測し、町役場庁舎にひびが入るなどの被害が出ました。「津波が来るかもしれない」と思いましたが、まさかこれほどの津波が来るとは予想だにしませんでした。当日と翌日は町民の安否確認を行い、その後は地元の消防団に所属していたので、震災二日後の三月十三日からこちらに来て人命救助にあたり、がれきを人力でかき分けながら捜索活動を行い、ご遺体を収容しました。当時は、被災者の方々と同じ気持ちだったと思います。この時、隣のまちに住む者として、親身になって支えていきたいと決意しました。

住田町では、震災前から町産材を生かした仮設住宅の構想があり、設計が七割がた出来上がっていたところで震災。多田町長の判断で、急ぎよ一町有地に仮設住宅を建てよう」ということになり、議会の了承を得て、直ちに建設に取り掛かり、早いところは三月末に完成しました。仮設住宅は県が建てるという決まりになっていましたが、町長は「それでは遅い。一日も早く被災者の方々に安心してほしい」と町独自の建設に踏み切りました。

市民環境課で窓口対応をしていると、たくさんの方々に会うことができます。元気な姿を見ると、こちらがホッとします。市民の皆さんが、「派遣職員として来てもらって良かった」と思ってくださるように、笑顔で接することで、元気を与えることができれば幸いです。四月から一年間よろしくお願ひします。

数字で見る陸前高田市

市内の火災救急活動 (2月)
() は1月からの累計

- ◆建物 0件 (0件)
- ◆林野・その他 0件 (0件)
- ◆出動件数 61人 (142件)
- ◆搬送人員 58人 (144人)

市の人口 (2月28日現在)
◎住民登録人口 () 内は前月比

- 男 9,944人 (-10)
- 女 10,743人 (-13)
- 計 20,687人 (-23)
- ※前年同月との比較 (-297)
- 世帯数 7,480世帯 (-1)

市内の交通事故 (2月)

大船渡警察署調べ。() は1月からの累計

- ◆人身事故 6件 (17件)
- ◆物損事故 40件 (121件)
- ◆負傷者 10人 (28人)
- ◆死亡者 0人 (0人)
- ◆飲酒運転 1人 (1人)

◆編集・発行◆ 陸前高田市企画部まちづくり戦略室 〒029-2292 岩手県陸前高田市高田町字鳴石42番地5 ☎0192-2111 (内線173)
ホームページ <http://www.city.rikuzentakata.iwate.jp> Eメール kyoudou@city.rikuzentakata.iwate.jp